

事業者・学校関係者の皆様へ

結核通信川崎区版

日頃から結核対策業務にご理解ご協力いただきまことにありがとうございます

2週間以上の長引く咳、痰、微熱等が続いたら 医療機関へ受診を勧めてください

- 「結核」に気付かずに悪化させてしまう、また、周囲の人に感染させてしまうケースがあります。
- 風邪と思い込んで受診すると、医療機関でも見過ごされることがあります。結核でないことを確認するためにも呼吸器内科の受診をお勧めします。
- 処方された薬を飲んででも効かず、咳、微熱等が続く場合は、再度受診して結核になっていないかどうか調べてもらいましょう。

テーマ① 令和6年 川崎区の新規結核登録者の特徴 (潜在性結核感染症含む)

(結核登録情報システム)

患者は減少傾向 / 罹患率の高い国の外国生まれ患者数が増加傾向 / 高齢者層が多い

- 患者数は全市で一番多く、また罹患率(人口10万人対・令和5年)は全国の2倍以上
- 外国生まれ患者割合は約42%
(インド、インドネシア、フィリピン、韓国、台湾、中国、ネパール、ベトナム)
- 75歳以上の高齢者の患者割合は、約40%
- 生活保護割合(受給中、申請中)は、約15%と経済的に困窮世帯が多い

今後も、外国人、高齢者、経済困窮世帯への積極的な取り組みが必要です

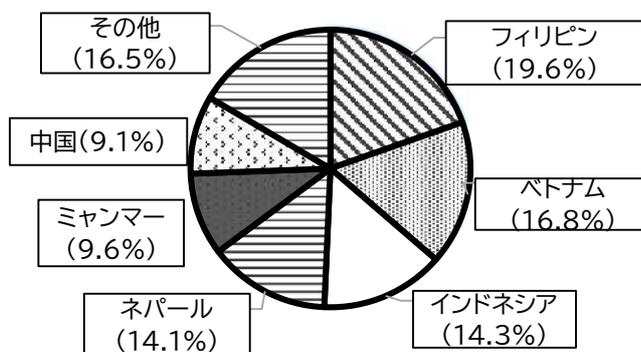
テーマ② 令和7年 日本における入国前結核スクリーニングが導入されました

2023年の外国生まれ新登録結核患者数は1,619人と、前年の1,214人から405人(33.4%)の大幅な増加となっている。このような状況を鑑みて、結核患者数が多い国から中長期滞在する者に対し、結核を発病していないことを証明する資料の提出を求める制度です。(国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイト)

厚生労働省 入国前
結核スクリーニング
の実施について HP



令和5年 外国出生新規登録者の出生国(国内)



公益財団法人結核予防会
(jatahq.org) HP



国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト

対象国	健診受付開始	結核非発病証明書提出義務付け
フィリピン、ネパール	令和7年3月24日予定	令和7年6月23日予定
ベトナム	令和7年5月26日予定	令和7年9月1日予定
インドネシア、ミャンマー、中国	開始に向け調整中	左に同じ